

経済観光環境関係
(環境局)

事業名	事業費	説明
環境保全対策の推進	940万円 財源内訳 [市債 700万円] [一般財源 240万円]	大気汚染監視設備整備 大気汚染の常時監視に必要な監視設備の整備を行う。 PM2.5測定機整備 720万円 整備台数 3台 整備場所 皆実小学校、三篠小学校、安佐南区役所 その他測定機更新 220万円
南工場整備	2億6,762万4千円 財源内訳 [市債 2億70万円] [一般財源 6,692万4千円]	南工場基幹設備更新 南工場の老朽化に伴い、基幹設備の更新を行う。 (整備スケジュール) 25年度 設計、補助ボイラー設置、設備更新工事 26年度 設備更新工事等 27・28年度 設備更新工事

事業名	事業費	説明
恵下埋立地（仮称）整備	11億3,911万円 財源内訳 〔 国庫補助金 9,366万6千円 〕 市債 9億2,250万円 一般財源 1億2,294万4千円	用地取得、造成工事、取付道路工事、下水管布設工事 10億5,700万円 広島湯来線（麦谷2工区）道路改良 1,530万円 環境調査その他 6,681万円 （整備スケジュール） 18～22年度 基本計画、環境影響評価、地質調査、地形測量、基本設計等 23年度 用地測量・取得等 24～26年度 用地取得、実施設計、取付道路工事等 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 27年度 用地取得、造成工事、取付道路工事、下水管布設工事等 </div> 28～31年度 造成工事、下水管布設工事等

事業名	事業費	説明
吉島屋内プール及び吉島老人いこいの家建替え	820万円 財源内訳 (一般財源 820万円)	基本計画策定、地質調査 場 所 中区南吉島一丁目 (旧中工場敷地)
災害廃棄物処理	41億3,955万円 財源内訳 (国庫補助金 20億6,785万円 一般財源 20億7,170万円)	1次仮置場に一時保管している土砂、がれき等の災害廃棄物を、2次仮置場(中間処理施設)において破碎・選別し、28年3月末までに最終処分を行う。 中間処理施設の運営等 38億6,920万円 場 所 南区出島四丁目 計画処分量 58万トン 土砂埋立処分等 2億5,730万円 中間処理施設周辺の道路清掃等 1,305万円

事業名	事業費	説明
ごみのないまちづくり	1億7,345万円 財源内訳 〔 県補助金 1,917万6千円 〕 雑入 463万3千円 一般財源 1億4,964万1千円	市民あがての活動の定着によるごみのないまちづくりの推進 5,582万5千円 ボランティア清掃の促進 261万9千円 クリーンボランティア支援事業の実施 205万円 ボランティアで清掃を行う団体・個人に対し、清掃用具の提供等を行う。 まちの美化に関する里親制度の実施 56万9千円 人通りの多い道路の清掃を月2回以上行う団体に対し、清掃用具の提供等を行う。 クリーンアップチームひろしまによる清掃等の実施 5,320万6千円 都心部（美化推進区域）以外の人通りの多い交差点の歩道などにおいて、清掃や啓発活動を行う。 美化推進区域における対策 8,340万3千円 おもてなしクリーンアップチームによる清掃等の実施 3,122万8千円 都心部（美化推進区域）を徒歩で巡回しながら、清掃や啓発活動を行うとともに、来広者への道案内や観光情報の提供等を行う。 ばい捨て防止指導員による巡回パトロールの実施 4,428万5千円 街路ごみ収集 789万円

事業名	事業費	説明
		<p>不法投棄ごみの解消に向けた取組 2,912万1千円</p> <p>市街地周辺地域の不法投棄ごみの撤去 822万5千円</p> <p>25年度からの3か年で、市街地周辺の道路沿いの空き地等の不法投棄ごみを、土地所有者等の協力を得て、集中的に撤去する。</p> <p>夜間不法投棄防止パトロールの実施 1,853万4千円</p> <p>不法投棄防止看板の設置 70万円</p> <p>不法投棄防止キャンペーン等の実施 166万2千円</p> <p>美化啓発活動の実施 510万1千円</p> <p>散乱ごみ追放キャンペーンの実施 223万2千円</p> <p>清掃ボランティアの表彰 18万4千円</p> <p>学校における環境美化教育の推進 90万2千円</p> <p>リーフレット、ポスター等による啓発 178万3千円</p>

(経済観光局)

事業名	事業費	説明
<p>広島が有する経済力の蓄積等を生かした産業の振興</p>	<p>1,913万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 1,913万円 〕</p>	<p>自動車関連産業振興対策 965万4千円</p> <p>自動車産業経営者会の開催 352万7千円</p> <p>自動車部品メーカーの経営者を対象に、カーエレクトロニクス化等の環境変化に円滑に対応するための講演会を開催する。</p> <p>電気自動車の導入による開発支援 612万7千円</p> <p>マツダ及びその部品供給元となる中小企業の技術開発を支援するため、デミオEVを公用車として活用し、その走行データを提供する。</p> <p>ものづくり販路開拓支援事業 587万4千円</p> <p>販路開拓コーディネータの配置 410万6千円</p> <p>ものづくりを行う中小企業の販路開拓活動を支援するため、産業振興センターに配置している販路開拓コーディネータが、販路開拓やマーケティングに関するアドバイス及び新製品・新技術に係る関連企業とのマッチング等を行う。</p> <p>見本市等出展補助 176万8千円</p> <p>中小企業が自社製品を見本市等に出展する際に要する小間料、出品物運送費等の経費の一部を補助する。</p> <p>補助率 対象経費の1/2以内</p> <p>限度額 20万円</p>

事業名	事業費	説明
		<p>広島ブランドの海外プロモーション事業 360万2千円</p> <p>地域経済の活性化及び誘客の促進を図るため、フランスにおいて、広島の特産品や観光、文化など広島ブランドに関するプロモーション等を広島県や地元経済団体等と連携して実施する。</p> <p>実行委員会への負担金 300万円</p> <p>事業費 950万円 (負担区分) 広島市 300万円 広島県 600万円 地元経済団体等 50万円</p> <p>実施内容 広島フェア、大使公邸でのレセプションの開催</p> <p>市職員の派遣 60万2千円</p> <p>人 員 1人</p>

事業名	事業費	説明
企業等の立地誘導の推進	14億2,135万円 財源内訳 〔 特別会計繰入金 7億9,647万1千円 〕 一般財源 6億2,487万9千円	企業立地促進補助事業 補助金の交付 26件 14億2,110万4千円 企業立地促進補助金交付審議会の運営その他 24万6千円 (補助の概要) 【土地及び建物を取得する場合】 建物・設備に対する投資額×補助率を補助 西風新都 (小売・飲食も対象) 補助率 市外企業40%、市内企業25% ホルダー企業20% 限度額 10億円 市有地 (小売・飲食も対象) 補助率 市外企業30%、市内企業25% ホルダー企業20% 限度額 10億円 広島駅周辺地域 (小売・飲食も対象) 補助率 市外企業20%、市内企業15% 限度額 10億円 その他の地域 (小売・飲食は対象外) 補助率 市外企業10%、市内企業8% 限度額 5億円 【土地又は建物を賃借する場合】 コールセンター以外の事業所 賃借料 (1年間分) ×補助率を補助 補助率 市外企業1/2、市内企業1/3 限度額 2,000万円 コールセンター 1事業所当たり2,000万円を補助

事業名	事業費	説明
新産業の育成、新事業の創出	4,050万3千円 財源内訳 { 一般財源 4,050万3千円 }	<p>医療・福祉関連産業の育成 1,046万8千円</p> <p>優れたものづくり技術を持つ市内企業の医療・福祉分野への参入を促進するため、25～27年度において、広島市立大学の有する技術シーズである「みみスイッチ」を核とした製品を開発し、高齢者の見守りや健康管理を行うシステムを構築する「広島発高齢者見守り支援システム開発プロジェクト」を市内企業、医療機関等と連携して実施する。</p> <p>(27年度実施内容) 製品開発及び実証実験</p> <p>新成長ビジネス事業化支援事業 1,990万6千円</p> <p>市場テスト・事業化戦略策定支援 1,808万2千円</p> <p>新成長ビジネス（医療・福祉関連、エコ、都市型サービス及び観光）に関する新製品・新技術を開発している中小企業者に対し、市場テストや事業化戦略の策定に要する経費の一部を補助する。</p> <p>補助率 対象経費の1/2以内 限度額 300万円</p> <p>専門家の派遣 182万4千円</p> <p>事業化戦略の策定や販路開拓の段階における助言等を行うため、2年間、10回を限度に専門家を派遣する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p data-bbox="799 383 1362 454">ICTと異分野の融合によるイノベーション促進事業</p> <p data-bbox="1430 421 1533 454">250万円</p> <p data-bbox="860 490 1374 703">広島県と共同で設立した「ひろしまIT融合フォーラム」を運営し、ICT企業と医療・福祉、農業等の異分野の企業とを組み合わせ、新たな価値を創造する「IT融合」の取組を促進する。</p> <p data-bbox="892 741 1219 887"> 事業費 500万円 (負担区分) 広島市 250万円 広島県 250万円 </p> <p data-bbox="880 920 1038 954">(事業内容)</p> <p data-bbox="892 958 1362 1279"> ①「IT融合」の普及を図るための講演会の開催 ②フォーラムの会員である企業等による「研究会」の結成を促すためのセミナーの開催等 ③「研究会」の活動に対する助成の実施 </p>

事業名	事業費	説明
		<p>創業・ベンチャー支援事業 762万9千円</p> <p>創業者向け研修会・セミナーの開催 70万5千円</p> <p>創業者等に対し、経営に関する知識や支援制度の活用方法などの創業に当たり必要となる知識やノウハウを習得する機会を提供する。</p> <p>創業チャレンジ・ベンチャー支援事業 589万1千円</p> <p>(事業内容)</p> <p>①有望な事業構想を持つ者を募集選定し、専門家により事業計画の策定を支援する。</p> <p>②優秀な事業計画を策定した者の創業に際し、経営アドバイザーの派遣及び融資による支援を行う。</p> <p>起業支援アドバイザー派遣事業 100万1千円</p> <p>(事業内容)</p> <p>①創業予定及び創業1年以内の中小企業者を対象に、1年度1回に限り、無料で専門家を派遣する。</p> <p>②国が創設した「創業補助金」の交付決定を受けた者のうち市産業振興センターが認定したものについて、2年間で6回、無料で専門家を派遣する。</p> <p>創業・ベンチャー支援連絡協議会の運営 3万2千円</p> <p>広島市域で創業・ベンチャー支援を行っている団体が連携し、一体感を持って創業者やベンチャー企業を支援する。</p>

事業名	事業費	説明
中小企業金融対策	220億3,800万円 財源内訳 (貸付金元利 収入 220億3,800万円)	中小企業一般振興融資等預託貸付け 融資枠 891億460万円 (主な制度内容) ①一般振興融資 融資対象 市内中小企業者及び組合 融資限度額 7,000万円 (運転資金・設備資金) 融資期間 10年以内 貸出利率 2.1% ②景気対策特別融資 融資対象 最近3か月の平均売上高又は平均利益率が23年9月以降のいずれかの年の同期と比較して10%以上減少した中小企業者等 融資限度額 3,000万円 (運転資金) 融資期間 10年以内 貸出利率 1.2% ③借換融資 (特例) 融資対象 本融資を利用することにより、月々の返済負担が軽減され、経営の改善が見込まれる中小企業者等で、経営改善計画を策定し、取引金融機関からの支援を受けて経営の改善に取り組んでいる者 融資限度額 7,000万円 (借換資金・運転資金) 融資期間 10年以内 貸出利率 2.1%

事業名	事業費	説明								
<p>中小企業支援の充実</p>	<p>200万4千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 県負担金 170万円 〕</p> <p>〔 一般財源 30万4千円 〕</p>	<p>中小企業支援に係る一次相談窓口の運営 30万4千円</p> <p>県・市の中小企業支援センター、広島商工会議所及び広島県商工会連合会が連携して、各機関の支援メニューについて、利用者がいずれの機関においてもワンストップで情報収集でき、アドバイスが受けられる「一次相談窓口」を運営する。</p> <p>事業費 81万6千円 〔(負担区分) 〕</p> <table border="0"> <tr> <td>広島市</td> <td>30万4千円</td> </tr> <tr> <td>広島県</td> <td>30万4千円</td> </tr> <tr> <td>広島商工会議所</td> <td>10万4千円</td> </tr> <tr> <td>広島県商工会連合会</td> <td>10万4千円</td> </tr> </table> <p>広島県西部地域中小企業総合相談窓口の運営 170万円</p> <p>県・市の中小企業支援センターの役割分担を見直し、県のセンターは専門性の高いチーム型支援等に特化し、市のセンターは、従来の業務に加え、県西部地域における総合的な相談業務を担当する。</p> <p>(事業内容) 週2回、市の中小企業支援センターの窓口で専門家を配置するとともに、対象地域の9市町において巡回窓口相談を行う。</p> <p>対象地域 広島市、大竹市、廿日市市、安芸高田市、安芸郡及び山県郡の10市町</p>	広島市	30万4千円	広島県	30万4千円	広島商工会議所	10万4千円	広島県商工会連合会	10万4千円
広島市	30万4千円									
広島県	30万4千円									
広島商工会議所	10万4千円									
広島県商工会連合会	10万4千円									

事業名	事業費	説明
個性と魅力ある商店街の振興	6,581万4千円 財源内訳 〔 雑入 11万8千円 〕 一般財源 6,569万6千円	商店街振興事業補助 6,569万5千円 商店街活性化事業費補助金 797万4千円 商店街の振興を図るため、区役所と連携しながら、3年以上継続的に実施する事業に対し、補助を行う。 補助率 1年度目 対象経費の2/3以内 2年度目 1/2以内 3年度目 1/3以内 限度額 1年度目 1事業当たり70万円 2年度目 50万円 3年度目 30万円 地域商業自立促進事業費補助金 5,772万1千円 商店街の振興を図るため、施設の整備に要する経費の一部を国と協調して補助する。 広島金座街商店街振興組合への補助 5,417万5千円 カラー舗装改修及びアーケード照明LED化 牛田商店街振興組合への補助 354万6千円 LED街路灯及び防犯カメラ設置 補助率 15% 商店街ネットワーク交流会の開催 11万9千円 商店街の課題解決に向けた取組を支援するため、主に都心周辺部や郊外の商店街を対象に、活性化に成功した事例などを学ぶ講習会や意見交換会を開催する。

事業名	事業費	説明
流通対策	472万4千円 財源内訳 [一般財源 472万4千円]	広島の特産品のブランド化推進事業 430万9千円 広島ならではの魅力ある特産品を、「ザ・広島ブランド」として認定し全国にPRすることにより、その知名度を高めるとともに、消費拡大を図る。 商工センター地区の活性化検討事業 41万5千円 商工センター地区の活性化を図るため、同地区内の組合等が参加する検討会を開催し、まちづくりに関する諸課題を共有しながら、その将来像を見据えた施策の検討を行う。
⑨ 県・市工業技術センターの連携の推進	2,628万2千円 財源内訳 [市債 640万円 雑入 1,720万円 一般財源 268万2千円]	県・市共同セミナーの開催 24万円 事業費 48万円 [(負担区分) 広島市 24万円 広島県 24万円] 共通ポータルサイトの構築 23万3千円 事業費 46万6千円 [(負担区分) 広島市 23万3千円 広島県 23万3千円] 窓口のワンストップ化の実施 9千円 技術指導・研究用機器購入 2,580万円 表面粗さ輪郭形状測定器など5台

事業名	事業費	説明
雇用の推進	3,515万8千円 財源内訳 [一般財源 3,515万8千円]	「有給長期インターンシップ」モデル事業 380万円 若者の雇用に関するミスマッチを防止するため、多くの若者がインターンシップの機会を得られるよう、地域の大学や企業との連携による「有給長期インターンシップ」にモデル的に取り組み、その成果と課題を検証する。 参加大学 広島大学、県立広島大学、広島市立大学、広島経済大学、広島工業大学、広島修道大学、広島女学院大学及び安田女子大学 参加学生 30人程度 (事業内容) ①研修会の開催等を通じた学生の支援、報告発表会の実施 ②受入企業への奨励金 奨励金額 学生の教育経費等に相当する額

事業名	事業費	説明
		<p>「協同労働」モデル事業 3,135万8千円</p> <p>自らが出資して経営に参画し、生きがいを感じながら地域課題の解決に取り組む労働形態である「協同労働」により、高齢者の働く場を創出する仕組みを構築するためのモデル事業を実施する。</p> <p>「協同労働」プラットフォーム事業 2,718万9千円</p> <p>(事業内容) 次の業務を民間企業等への委託により実施する。</p> <p>①「協同労働」の周知や地域人材の発掘等を目的としたシンポジウムの開催</p> <p>②モデル行政区におけるコーディネーターの配置、地域別・課題別の勉強会の開催等</p> <p>③持続可能なビジネスモデルの構築に向けた事業可能性調査の実施</p> <p>「協同労働」個別プロジェクト立上げ支援事業 416万9千円</p> <p>「協同労働」による個別のプロジェクトの立上げに要する経費に対する助成等を行う。</p> <p>補助率 1/2以内</p> <p>限度額 100万円</p>

事業名	事業費	説明
観光の振興 (1) 観光プログラムの開発と充実	8,723万円 3,245万5千円 財源内訳 〔 県補助金 1,030万5千円 〕 〔 一般財源 2,215万円 〕	<p> ^⑨70年目の広島の旅の実施 (被爆70周年記念事業) 832万2千円 </p> <p> 広島でしか体感できない観光メニューとして平和をテーマとした広島巡りの旅を実施するとともに、ひろしまドリミネーションなどの観光イベントの充実を図り、その他の被爆70周年を記念したイベントと合わせたプロモーション活動を行う。 </p> <p> 広島巡りの旅の実施 112万3千円 </p> <p> 被爆前と現在の市街地を比較するマップを用いた街歩きや、被爆電車で市内を巡り広島電鉄(株)本社に再現してある茶道上田宗箇流の茶室において体験を行うメニューを実施する。 </p> <p> 折り鶴とうろう流し 27万2千円 </p> <p> 8月6日に行われる「ピースメッセージとうろう流し」において折り鶴とうろうを川面に浮かべる。 </p> <p> ひろしまドリミネーション・被爆70周年区画の展開 400万円 </p> <p> NHK広島放送局南側緑地などにおいて、平和をイメージしたライトアップを展開する。 </p> <p> 旅行会社等へのプロモーション 292万7千円 </p>

事業名	事業費	説明
		<p>広島湾航路活用促進事業 127万5千円</p> <p>呉市、廿日市市及び江田島市と連携し、広島湾の航路を活用した周遊イベントやプロモーション活動等を行う。</p> <p>事業費 510万円 (負担区分) 〔 広島市 127万5千円 呉市 127万5千円 廿日市市 127万5千円 江田島市 127万5千円 〕</p> <p>広島城観光振興事業 1,509万7千円</p> <p>広島城周辺地区を歴史空間として演出し、観光資源としての魅力向上を図るための取組を行う。</p> <p>「安芸ひろしま武将隊」の運営 979万7千円</p> <p>広島城二の丸を拠点として、「武将隊」によるおもてなしや、大規模イベントへの派遣などのPR活動を行う。</p> <p>和船遊覧船の運航 530万円</p> <p>広島城の堀を活用した和船遊覧船の運航を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>広島神楽振興事業 624万円</p> <p>ひろしま神楽振興推進実行委員会事業 200万円</p> <p>(事業内容)</p> <p>①旧日本銀行広島支店における「ひろしま夜神楽」の公演</p> <p>②ホテル等への出張公演が可能な神楽団の情報を取りまとめたリーフレットの更新</p> <p>湯来地域神楽振興事業 424万円</p> <p>神楽の観光資源化を図るため、湯来ロッジでの定期公演の開催や、神楽衣装の試着、写真撮影などの体験・参加型メニューの提供を行うとともに、神楽衣装の展示等により、「神楽の里」としての環境を整える。</p> <p>まち歩き観光「広島とりっ歩（ふ）」の推進 152万1千円</p> <p>「まち歩き」の観光メニュー化を図るため、ボランティアガイド団体が実施する地域の魅力や特色を生かした「まち歩き」を「広島とりっ歩（ふ）」として取りまとめ、パンフレットや旅行会社等との連携による情報発信を行う。</p>

事業名	事業費	説明
(2) ビジターズの受入環境づくり	2,256万4千円 財源内訳 国庫補助金 191万6千円 県補助金 65万9千円 一般財源 1,998万9千円	<p>「広島おもてなしパス」の発行 42万5千円</p> <p>市内宿泊施設利用者に対するサービス向上を図るため、「路面電車フリーパス」又は「市内循環バス1日乗車券」と、市内観光施設や飲食店等の優待券をセットにした「広島おもてなしパス」を発行する。</p> <p>タクシーおもてなし向上推進事業 42万5千円</p> <p>タクシー事業者から推薦を受けた乗務員に対し、広島ならではの「おもてなし」ができるよう、観光や平和に関する研修を行う。</p> <p>研修回数 基礎研修、実践研修各1回</p> <p>受講者数 100人（各研修50人）</p> <p>研修内容 観光施設・観光イベントや平和の取組の概要等</p> <p>平和記念公園レストハウスの改修（被爆70周年記念事業） 690万円</p> <p>国の名勝である平和記念公園内に存在する被爆建物である平和記念公園レストハウスを観光資源として活用するため、耐震補強や地下部の保存を行うとともに、レストハウス機能を拡充するよう、文化庁と協議しながら、改修を行う。</p> <p>（改修スケジュール）</p> <p>26年度 老朽度・耐震診断調査</p> <p>27年度 耐震補強計画立案等</p> <p>28年度 実施設計</p> <p>29・30年度 工事、オープン</p>

事業名	事業費	説明
		<p>外国人旅行者の受入環境整備 1,148万6千円</p> <p>Hiroshima Free Wi-Fiプロジェクト 795万9千円</p> <p>外国人旅行者が多く訪れる市内中心部における無料公衆無線LANについて、エリア拡大と接続環境の改善を、民間事業者と連携して行う。</p> <p>原爆ドーム周辺へのエリア拡大 475万3千円</p> <p>接続環境の改善 153万2千円</p> <p>広報活動 167万4千円</p> <p>外国人旅行者向け観光ボランティアガイド活動「Hello! Hiroshima Project」の運営 232万7千円</p> <p>JR広島駅に到着した外国人旅行者に対して、英語でのあいさつや簡単な道案内、観光案内などを行う。</p> <p>外国人旅行者向け街角観光案内所「トラベルパル・インターナショナル」の設置・運営 120万円</p>

事業名	事業費	説明
(3) MICEの推進	1,034万5千円 財源内訳 [一般財源 1,034万5千円]	クルーズ客船誘致事業 332万8千円
		広島港客船誘致・おもてなし委員会への参画 300万円 クルーズ客船寄港時のおもてなしの充実を図るため、広島県等と構成する委員会に参画し、歓迎式典等を実施する。
		事業費 1,230万円 (負担区分) 広島市 300万円 広島県 600万円 廿日市市 300万円 広島商工会議所 30万円
		その他のプロモーション活動等 32万8千円
		伝統芸能等の実演によるおもてなし 300万円
		誘致した会議のレセプション等に神楽団等を派遣し参加者をもてなすことにより、更なる誘致を図る。
		MICE人材の育成 40万5千円
広島産学公連携MICE推進協議会のメンバー等を対象に、MICE推進のための講座を開催する。		
コンベンション開催助成 600万円		
国際・国内会議を誘致するため、開催経費の一部を補助する。		
市長メッセージの発信等 94万円		
国際・国内会議の主催者等に対する市長からの招請や開催歓迎のメッセージの発信等を行う。		

事業名	事業費	説明
(4) 広島情報の発信	2,186万6千円 財源内訳 〔 雑入 95万3千円 〕 〔 一般財源 2,091万3千円 〕	観光ホームページの運営 1,596万6千円 本市の観光情報を効果的に発信するため、観光ホームページ「ひろしまナビゲーター」を運営するとともに、計画的に多言語に対応したページの充実を図る。 ビジット・ジャパン地方連携事業 590万円 外国人旅行者の来訪促進のため、中国運輸局、広島県等と共同でフランス、タイ、台湾等を対象としたプロモーション活動を行う。 事業費 8,470万円 〔(負担区分) 広島市 590万円 中国運輸局 3,540万円 広島県 1,460万円 その他 2,880万円〕
「水の都ひろしま」づくりの推進	61万1千円 財源内訳 〔 一般財源 61万1千円 〕	水辺空間における市民や企業等の多様な利活用を促進する。 水の都ひろしま推進協議会の開催 その他

事業名	事業費	説明
広島市食料・農業・農村ビジョンの改定	116万7千円 財源内訳 [一般財源 116万7千円]	農業・農村の振興方策や地産地消の推進について定めたビジョンについて、28年度から10年間の次期計画を策定する。
農業の多様な担い手の育成	5,844万4千円 財源内訳 [県補助金 4,228万円 分担金・負担金 57万4千円 一般財源 1,559万円]	<p>「ひろしま活力農業」経営者育成事業 3,466万4千円</p> <p>若い農業経営者を確保するため、人材の募集・選考、技術研修、農地のあっせん、ビニールハウス等の初期投資の支援を一元的に行う。</p> <p>リースハウス整備事業 50万円</p> <p>国の補助基準は満たさないものの、意欲ある農業者に対し、ビニールハウスの導入に要する経費の補助を行い、農業生産体制の維持・充実にを図る。</p> <p>補助率 15%</p> <p>上限額 10万円</p> <p>⑨ 農地中間管理事業 2,328万円</p> <p>農地中間管理機構を通じた農地の賃貸借による農地集積や集約化への協力者に対し、要件に応じて協力金を支払う。</p> <p>地域集積協力金 1,428万円</p> <p>地域における話し合いに基づき、機構にまとまった農地を貸し付けた地域に対し、協力金を支払う。</p> <p>経営転換協力金 900万円</p> <p>機構へ自作地の貸付を行い経営転換・リタイアする農業者等に協力金を支払う。</p>

事業名	事業費	説明
地場産農産物の消費拡大	324万4千円 財源内訳 [一般財源 324万4千円]	学校給食における地産地消推進モデル事業 学校給食における市内産農産物の利用量を増やし、もって地産地消の推進を図るため、26年度からの3年間、学校給食の年間スケジュール等を踏まえてあらかじめ設定した期間において、市内産の対象品目を市場に出荷する生産者グループ等に対して奨励金を交付するモデル事業を実施する。 対象品目 パセリ、たまねぎ、オクラ、さやいんげん及びさといも (学校給食に供することを企図して新たに市場に出荷された市内産のものに限る。) 奨励金額 卸売金額の17%
農業生産基盤整備	12億785万円 財源内訳 [国庫補助金 300万円 県補助金 3,185万円 市債 3億2,790万円 分担金・負担金 750万円 一般財源 8億3,760万円]	基盤整備促進事業 5,770万円 おおほら 沼田町大原地区 ほ場整備 農道整備 4億2,410万円 むれんじ 白木町無連寺農道など46路線 水路整備 4億7,750万円 しものほら 白木町下野原水路など91か所 ため池整備 1,170万円 とっさか 阿戸町戸坂1号ため池 農業用施設維持補修 2億3,340万円

事業名	事業費	説明
		<p>⑧ ため池簡易氾濫解析事業 345万円</p> <p>県の協力を得て、ため池の簡易耐震診断を行い、ため池決壊時の被害想定区域図を作成する。</p> <p>対象 貯水量1,000 t 以上かつ 受益面積0.5ha以上のため池 23か所（別途県が71か所を実施。）</p>
健全な森林の育成・保全	<p>2億2,720万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 県補助金 963万9千円 市債 1億4,490万円 一般財源 7,266万1千円 〕</p>	<p>林道整備 2,000万円</p> <p>安佐町笹ヶ丸線 <small>ささがまる</small></p> <p>林道改良 1億8,100万円</p> <p>福田町呉娑々字線など29路線 <small>ごさそう</small></p> <p>林道維持補修 2,620万円</p>
農林業施設災害復旧	<p>2億300万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 県負担金 1億8,000万円 市債 1,600万円 一般財源 700万円 〕</p>	<p>農業用施設 1億5,200万円</p> <p>頭首工 <small>とうしゅこう</small></p> <p>可部町東原頭首工、白木町福田頭首工 <small>ひがしはら</small> <small>ふくだ</small></p> <p>林道 5,100万円</p> <p>可部町上原東山線、可部町中応寺線 <small>うえばらひがしやま</small> <small>なかおう</small> <small>じ</small></p>

事業名	事業費	説明
有害鳥獣対策	5,476万5千円 財源内訳 〔 県補助金 1,032万5千円 手数料 11万9千円 一般財源 4,432万1千円 〕	有害鳥獣捕獲事業 3,098万2千円 駆除班と委託契約を締結し、有害鳥獣の駆除を行うことにより、農作物及び生活環境被害に対処する。 (主な実施内容) ①駆除班連携によるシカの集中駆除 ②大型柵によるシカの集団捕獲 処理単価 イノシシ・シカ等 5,000円/頭 野猿被害対策 289万7千円 農作物や市民生活に被害を与える野猿について、本来の生息区域への追い上げや被害調査等を行う。 いのしし捕獲柵等設置事業補助 497万円 農作物の被害を未然に防ぐため、農家が電気柵、捕獲柵、箱わな、防護柵及び防除網を設置する経費に対して補助を行う。 補助率 1/2 (ただし、経費の上限単価を設定) 鳥獣被害防除施設共同設置事業 840万3千円 農作物の被害を未然に防ぐため、農家及び地域住民が自らの施工により集落規模の防除施設を設置する際、必要な資材を提供する。 農家捕獲報償金その他 751万3千円 捕獲柵により鳥獣を捕獲した農家や緊急出動した駆除班に報償金等を支払う。

事業名	事業費	説明
<p>⑧ 市森林公園・県緑化センター連携推進事業</p>	<p>370万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 370万円 〕</p>	<p>県市連携の一環として、市森林公園と県緑化センターの統一愛称を制定する。</p> <p>愛称募集・選定等 100万円</p> <p>事業費 200万円 〔(負担区分) 〔 広島市 100万円 〔 広島県 100万円 〕</p> <p>道路案内標識等改修 270万円</p>
<p>漁業経営の安定</p>	<p>18万3千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 県補助金 9万1千円 一般財源 9万2千円 〕</p>	<p>⑧ かき養殖経営安定緊急対策資金利子補給</p> <p>26年のかき採苗不調により一時的に経営に支障をきたすかき養殖業者に対する、養殖経営の維持・安定に必要な運転資金を低利で融資する制度を27年度に県が創設することに伴い、利子補給を行う。</p> <p>貸付限度額 1,000万円又はかき養殖に係る収入減少額のいずれか低い額</p> <p>償還期間 5年以内（うち据置期間1年以内）</p> <p>利子補給率 上限2.15% (県・市各1.075%)</p>
<p>中央卸売市場事業 (中央卸売市場事業特別会計)</p>	<p>3,370万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 3,370万円 〕</p>	<p>中央市場耐震診断</p> <p>新耐震基準施行前に建設された中央市場の建築物について、耐震診断を行う。</p> <p>対象施設 青果卸売場棟、水産卸売場棟、花き卸売場棟、水産冷蔵庫棟、管理・エネルギー棟、配管架台兼渡り廊下</p>